

- 「亀山市鈴鹿川等源流域の自然環境と歴史的資源を守り継ぐ条例」に定める「鈴鹿川最上流域」において森林整備を推進するために、情報整理・意向調査・境界明確化・集積計画作成を行い、市域の森林整備の促進に資する方針とする。
- 令和元年度においては、「鈴鹿川最上流域」である関町坂下・関町沓掛・関町市瀬において、対象森林の抽出、森林情報の整理、意向調査を実施した。
  - ・ 令和2年度においては、意向調査を実施した森林のうち「市と調整」と回答のあった森林の境界明確化等を実施

## □ 事業内容

### 1 森林経営管理制度意向調査（森林情報の整理）業務委託

- ・ 対象地区における森林経営管理制度に基づく意向調査対象森林の抽出等を実施
  - 【事業費】 3,596,400円（うち譲与税：3,596,400円）
  - 【実績】 抽出結果 所有者：253名 筆数：1,308筆  
面積：344.82ha（登記簿面積）

### 2 森林経営管理制度意向調査（対象者の意向調査）業務委託

- ・ 事業1で行った対象森林に対する意向調査を実施
  - 【事業費】 8,041,000円（うち譲与税：8,041,000円）
  - 【実績】 回収率：74.3% 「市と調整」率：87.2%（返信母数）

### 3 森林経営管理制度団地化検討業務委託

- ・ 事業2で「市と調整」との回答があった森林所有者の森林について、効率的な整備ができるよう団地化、森林整備の方向性についての整理を実施
  - 【事業費】 862,400円（うち譲与税：862,400円）
  - 【実績】 団地化の検討（事業3写真参照）



（事業1：打合せの様子）

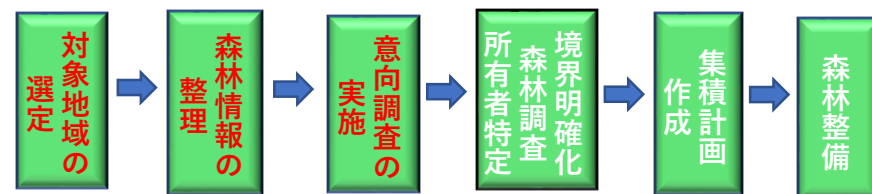


（事業2：個人相談会）



（事業3：団地化図）

## □ 事業スキーム



## □ 工夫・留意した点

- ・ 三重県、みえ森林経営管理センター等関係者との連携による取組
- ・ 対象者が分かりやすく回答しやすい意向調査票の検討
- ・ 意向調査において、全体説明会ではなく、個別相談会を実施し、個々の相談案件に対応

## □ 基礎データ

①令和元年度譲与額	13,459千円
②私有林人工林面積（※1）	7,904.88ha
③林野率（※2）	63.1%
④人口（※3）	50,254人
⑤林業就業者数（※4）	40人

※1：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、

※2：「2015農林業センサス」より、※3、4：「H27年国勢調査」より